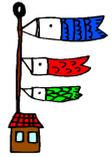


健康だより

2010
Vol.7
May



H21年度 定期健康診断のご報告

定期健康診断受診率 98.3%

職員のみなさまへ
“健康な職場の通信簿”
をお届けします

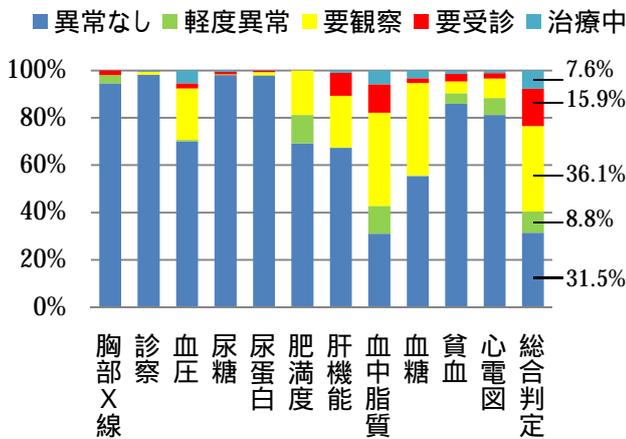


受診率 地区別ランキング

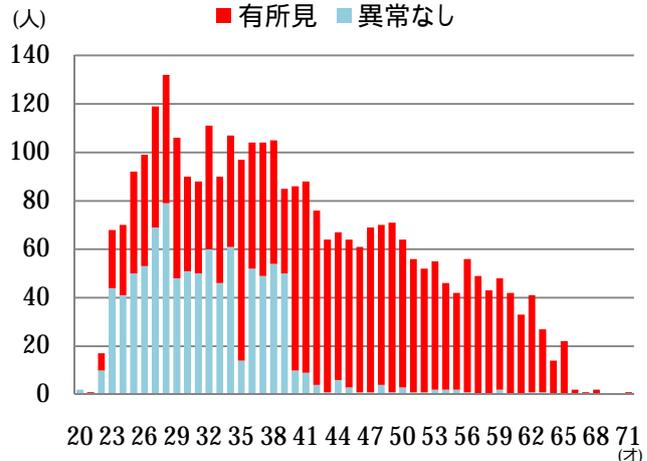
病院地区	100%
附属学校	100%
坂本地区	97.6%
文教地区	96.5%
片淵地区	92.6%

病院地区、附属学校のみなさん、
受診率100%達成おめでとうございます！！
他の地区のみなさんも、あともうひとつふんばりですね。
労働安全衛生法で定められている定期健康診断。労働者には、
『事業者が行う健康診断を受けなければならない』自己保健義務が
あります。
そして何より、長く健康で働き続けるためには、年に1回、自らの身
体の状態を把握して、しっかりとメンテナンスすることが大切です。
もうすぐH22年度の健診も始まります。職場の仲間みんなで100%
の受診率を目指しましょう！

定期健診判定結果



年齢別有所見者数



精密検査受診率

5/10時点

紹介状発行件数(件)	493
受診件数(件)	178
未受診件数(件)	315

精密検査受診率 36.1%

健診結果の判定結果を見てみると、職員の約7割に、何らかの異常所見があり、その多くは血圧や肝機能、血中脂質、血糖などの生活習慣関連因子でした。
年齢別に見てみると、40才以上では、40才未満と比べて、そして35才で有所見率が非常に高くなっています。これらの年齢では血液検査が追加されているため、脂質異常症などの生活習慣病の有病者も拾い上げられているためです。
また、精密検査の受診率は36.1%と、昨年と比べて少し改善していますが依然と低く、『健診を受けっぱなし』の方が多く見られます。健診は精密検査を受診してこそ、価値あるものになります。ご自宅に紹介状が眠っている方、今からでも遅くありません！

